

日本都市建筑设计研究所
RESEARCH INSTITUTE OF ARCHITECTURE

—— 日本与中国作品集 ——

TU206/64

:2

2002

ria

日本都市建筑设计研究所
RESEARCH INSTITUTE OF ARCHITECTURE

—— 日本与中国作品集 ——

图书在版编目（C I P）数据

RIA日本都市建筑设计研究所日本与中国作品集/曹炜编著.
—上海: 同济大学出版社, 2002. 5
ISBN 7-5608-2396-3

I. R... II. 曹... III. ①城市-建筑设计-作品集-日本-现代②
城市-建筑设计-作品集-中国-现代
IV. TU206

中国版本图书馆CIP数据核字(2002)第015621号

编 著: 曹炜
责任编辑: 杨宁霞 封云
文 字: 泉尾尚纪 严建
资 料: 奥居 淳 萩原纱代子
排 版: 韦奇浩
翻 译: 曹炜 泉尾尚纪
技术编辑: 陈益平

RIA日本都市建筑设计研究所日本与中国作品集

编著: 曹炜
责任编辑 杨宁霞 封云 责任校对 徐春莲 技术编辑 陈益平
同济大学出版社出版发行
上海四平路1239号 邮编 200092 电话 021-65985622
全国新华书店经销
精一印刷(深圳)有限公司印刷
开本: 889mm×1194mm 1/12 印张: 20
字数: 480000 印数: 1-4000
定价: 248.00元
2002年5月第一版 2002年5月第一次印刷
ISBN 7-5608-2396-3/TU·432

序言

——在聂耳故乡的第六年

今年是RIA都市建筑设计研究所进入中国建筑、都市设计领域的第6个年头。50多年前，我们冒着被日本右翼势力所迫害的危险，怀着对中日友谊及世界和平的美好愿望，为中国国歌的创作者、受人尊敬的中国音乐天才聂耳设计了纪念碑及纪念公园。这成为我们一直引以为荣的事迹。

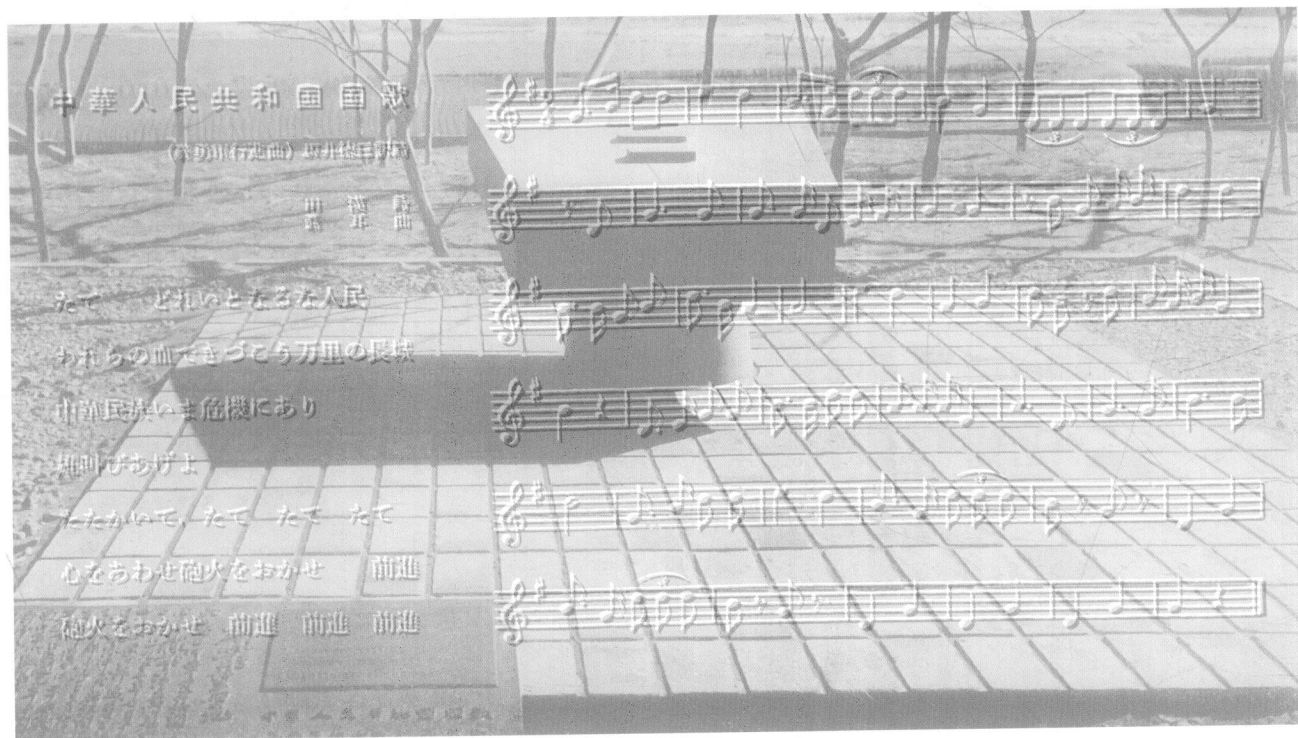
6年前，一个偶然的机会使我们的事务所有幸开始了在中国的业务发展。RIA近70年的发展使我们至今在日本拥有不俗的实力，城市规划、再开发以及商业建筑的设计量排名全日本第一，住宅排名第二。尽管如此，上海事务所的工作仍然经历了不少困难。这也许是因为文化背景的差异、社会发展的不平衡及其他一些原因所造成的。但我们仍然在尊重中国文化的基础上，保持了上海分公司的冲劲和活力。我们希望这能成为中日建筑文化交流和两国人民友谊的桥梁。

去年我们将在中国五年中所做的部分工作汇编成《RIA中国作品集》，书籍的出版加强了与中国建筑界的交流，并且得到了很好的反馈。中国广大的建筑设计师、专业学者和学生均对此书表示了浓厚的兴趣。出版发行两周后就不得不再版，这种欣喜的局面更加坚定了我们信念。今年年末，我们将应读者的要求出版《RIA中国作品集》系列书籍的第二册——《日本与中国作品集》，这是RIA上海分公司近一年来的工作成果及RIA在日本的近期作品，我们将其展现予中国建筑界，希望以此与同行进行交流，使我们能用中国人的眼光来看待中国的问题。

——「聶耳」の故郷での6年目

私たちアール・アイ・エーにとりまして、最初の中国との出会いは、今から50年前に、中国国歌創作者である「聶耳」の記念碑および記念公園を、日本の藤沢に設計をしたことに始まります。それから四十数年後、今から6年ほど前に上海に事務所を開設し、再び中国と私たちの関係が始まりました。事務所の歩みだしは決して順調なものではありませんでしたが、中国文化を尊重した設計活動を通して、その後多くの方々よりご支持をいただき、設計活動を続けることができました。

昨年中国における5年間の活動を振り返り、中国作品集を作成致しましたところ、出版後2週間で増版する大きな反響をいただきました。中国の建築設計者や都市計画者、また建築教育関係者や学生の方など、多くの方々に私たちの作品集に触れていただき、出版を通じて中国建築界と交流できましたことは、大変有意義な収穫となりました。また多くの読者の方々からのご支持もいただき、こうした反響を受けて、2冊目の作品集を出版するに至りました。本作品集は日本での最近作を中心に掲載すると共に、最近1年間の中国における作品を掲載致しました。再び多くの方々のご支持をいただき、日中の建築文化と友好のかけ橋となることを願い、この作品集を出版致します。



位于日本热海的聂耳纪念碑
设计RIA（山口文象、近藤正一）

RIA现任会长



近藤正一

1930 出生于日本东京
1954 早稻田大学第一工学部建筑学科毕业
1954 RIA建筑综合研究所入社
1966 早稻田大学理工学部讲师
1975 更名株式会社RIA建筑综合研究所，社长
1977 千叶大学任讲师
1988 公司更名为株式会社RIA至今，续任社长
2001 株式会社RIA任会长

受赏 日本建筑学会霞ヶ关大厦奖
日本建筑年鉴奖
日本都市景观大奖
荷兰阿姆斯特丹市厅舍国际设计竞赛入选

表彰 建设大臣表彰
日本天皇黄绶褒章

所属学会

日本建设省建筑审议会	专家委员
日本建筑学会	理事
东京建筑士会	常务理事
再开发调整协会	理事
都市计划咨询协会	理事
新日本建筑家协会	会员

RIA概要

注册资金 9 5 0 0 0 万 日 元
注 册 一 级 建 筑 师 事 务 所
注 册 建 筑 开 发 顾 问 事 务 所
注 册 都 市 地 方 规 划 事 务 所
注 册 地 东 京 都 神 奈 川 大 阪 府
石 川 广 岛 福 冈 爱 知

所属协会 新日本建筑家协会
学 会 日 本 建 筑 学 会
东 京 建 筑 学 会
大 阪 府 建 筑 学 会
爱 知 县 建 筑 师 会
日 本 都 市 规 划 学 会
都 市 规 划 学 会
都 市 规 划 设 计 咨 询 协 会
都 市 开 发 协 调 协 会
全 国 市 街 区 域 开 发 协 会
日 本 技 术 师 会
日 本 医 院 建 筑 协 会
日 本 医 院 设 备 协 会
日 本 剧 场 技 术 协 会
公 共 建 筑 学 会
海 外 运 输 咨 询 协 会
国 际 观 光 设 施 协 会
国 际 协 作 推 进 协 会
日 本 室 内 设 计 师 协 会
日 本 建 筑 室 内 学 会
日 本 商 环 境 设 计 家 协 会

专业部门 建 筑 设 计 研 究 部
项 目 企 划 研 究 部
都 市 规 划 设 计 部
建 筑 环 境 设 计 部
投 资 开 发 咨 询 部
建 筑 结 构 设 计 部
建 筑 设 备 设 计 部
C A D 辅 助 设 计 部

近期受奖
1991 日 本 建 设 大 臣 表 彰
1993 日 本 建 筑 学 会 霞 ヲ 关 奖
1995 日 本 天 皇 黄 绶 褒 章

RESEARCHINSTITUTE OF ARCHITECTURE
株式会社 RIA (アール・アイ・エー)

1934 山 口 文 象 建 筑 事 务 所 创 立
1953 RIA 建 筑 综 合 研 究 所
1959 株 式 会 社 建 筑 综 合 研 究 所
1975 (株) RIA 建 筑 综 合 研 究 所
1988 社 名 变 更 为 株 式 会 社 RIA
1996 (株) RIA 上 海 事 务 所

RIA现任社长



石田 宏

1942 出生于日本神奈川县
1967 早稻田大学工学部建筑学科毕业
1967 株式会社RIA入社
1985 东京支社设计第二部部长
1992 东京支社设计统括部长
1997 取缔役东京支社长
1999 常务取缔役东京支社长
2001 代表取缔役社长

受赏	吉祥寺伊势丹设计竞赛	第一名
	海外研修中心设计竞赛	第一名
	佳能本社设计	第一名
	天王洲计画设计竞赛	第一名
	多摩新城若叶台住宅设计竞赛	第一名

所属学会	会员
日本建筑学会	会员
东京建筑士会	会员
新日本建筑家协会	会员

目录 contents

序言

日本作品

引	1
天王洲	4
三菱总部大厦	17
JAL日本航空公司总部大厦	20
弁天町	25
幕张佳能总部大厦	31
品川水晶广场	34
中野再开发	38
冈山市站元町地区再开发	42
川西集合住宅	44
柏崎商住复合设施	46
三ヶ日町综合福利中心	50
希全中心	54
丰明市消防厅	58
练马区谷原清扫事务所	64
柏崎市殡仪馆	68
三ヶ日町立图书馆	73
吉川市市民交流中心	79
刈谷市产业振兴中心	85
冈山歌剧院	92
桥本体育馆	96
时代的贝壳	102
尾道水边大厦	108
松山观光港	112
高崎停车场	118
Q前卫	122
沟口北地区再开发项目	130
欢乐之门	133
世界超级大温泉	138
大阪社会福利中心	144
横滨国际船员中心	150
大津大厦	154
渋谷旅馆	158
芝浦岛	160

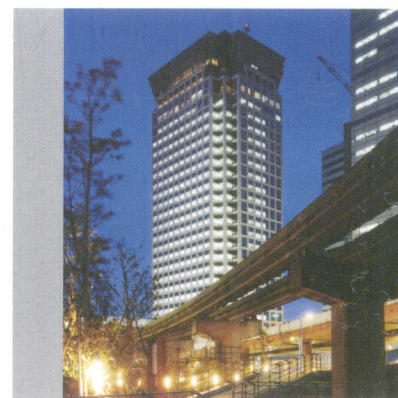
中国作品

RIA上海的故事	166
济南市南部城区	174
长兴市新城区规划	180
上海松江工商局大楼	184
上海交通大学闵行东校区	186
新江湾城	190
天津梅江南居住区	194
东郊花园环境设计	197
新外滩花苑	200
常熟陈宅	202
四川罗江万安路改造	206
桂林美食城	208
西湖文化广场	210
2010上海世博会	214
宁波三江文化长廊	218
北海银滩旅游度假区	221
广州珠江口地区城市设计	224

RIA中国作品相关设计师



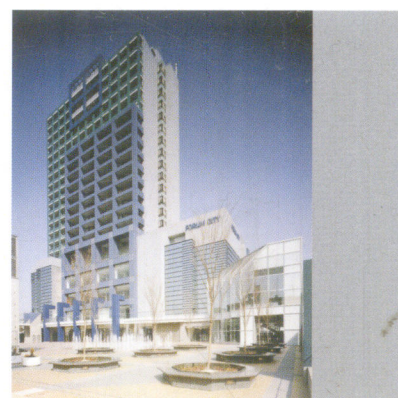
1



2



3



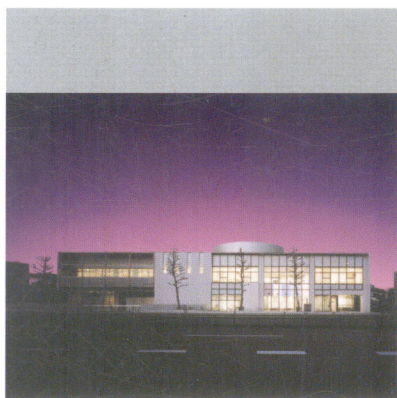
4



5



6



7



8

1. 天王洲
2. 三菱总部大厦
3. JAL日本航空公司总部大厦
4. 冈山市站元町地区再开发
5. 柏崎商住复合设施
6. 丰明市消防厅
7. 练马区谷原清扫事务所
8. 柏崎市殡仪馆



9



10



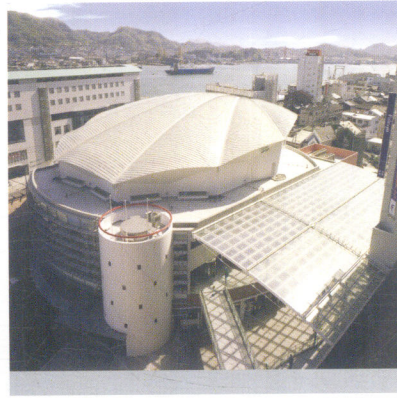
11



12



13



14



15

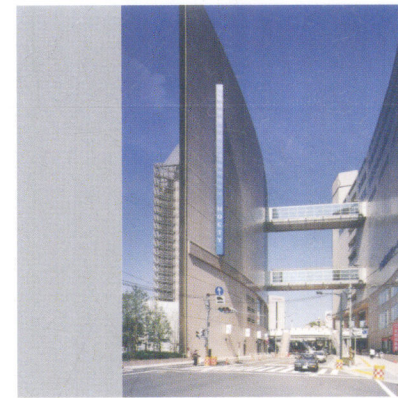


16

- 9. 三ヶ日町立图书馆
- 10. 吉川市市民交流中心
- 11. 刈谷市产业振兴中心
- 12. 冈山歌剧院
- 13. 桥本体育馆
- 14. 时代的贝壳
- 15. 松山观光港
- 16. 高崎停车场



17



18



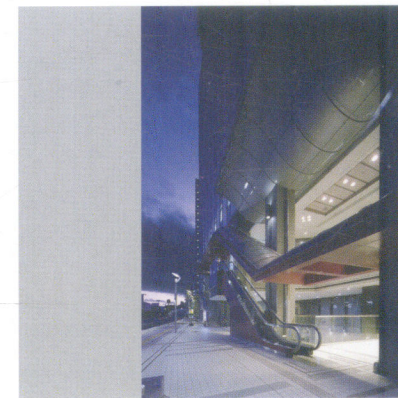
19



20



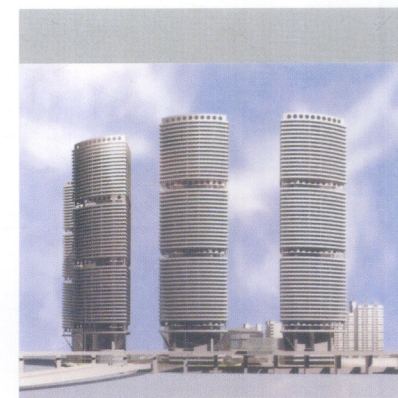
21



22



23



24

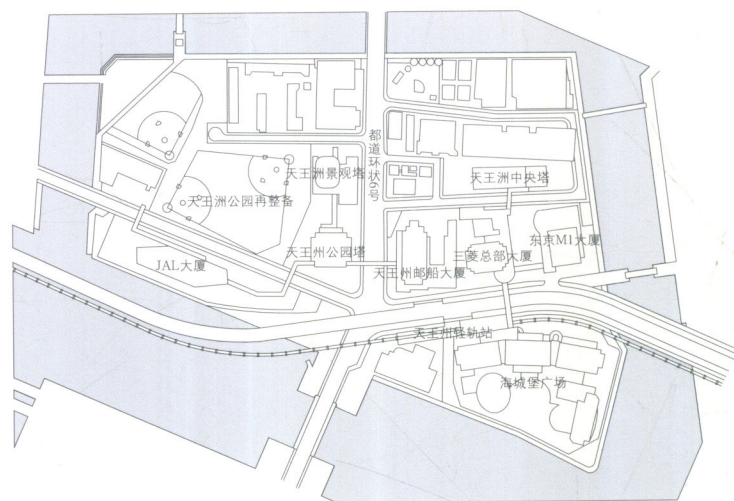
- 17. Q前卫
- 18. 沟口北地区再开发项目
- 19. 欢乐之门
- 20. 世界超级大温泉
- 21. 横滨国际船员中心
- 22. 大津大厦
- 23. 渋谷旅馆
- 24. 芝浦岛

天王洲

TENNOZ ISLE DEVELOPMENT

所在地: 东京都品川区
设计期间: 1990.1 - 1994.10
施工期间: 1991.2 - 1996.2
构造: SRC造
建筑面积: 554000m²
委托人: 三菱商事(株)

1.全岛总平面图
2.东侧夜景
3.全景鸟瞰







5



6



7



8



道路与散步路为连续的景观要素。木材及石材的铺设、铸铁的扶手、凉棚、汇集鸟类的树木等都是统一设计的。各大楼基地内的广场演出着不同空间主题。东京MI大厦与三菱总部大厦共有的广场，在网格中配置了凉棚构架。木制网状隔离墙，使高层大厦的底层部开放空间产生迷路般绿荫效果，使广场更丰富更具有魅力。并在各处设置了各种照明设施，使光的演出形成交流。通过灯光照射的建筑及广场产生与白天不同的梦幻般的表情。

道路やプロムナードは連続景観要素と呼び、木や石の舗装、鳥が集まる実のなる木などで統一的なデザインとなっている。

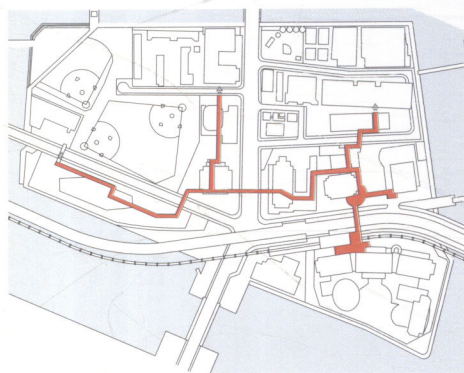
各広場は空間のストーリーを持って演出する。スフィアタワー隣の広場は、グリッドの中にパーゴラとトレリスが少しずつデザインを変えて配置され、高層タワーの足元に迷路的な緑の木陰を作り出している。また各所に照明を設け、光のネットワークが構成されている。様々な光で彩られた建物や広場は、夜間に幻想的な表情を見せる。

- 1.天王洲步行桥
- 2.立体步行系统图
- 3.夜景中的空中步廊
- 4.各具特点空中步廊

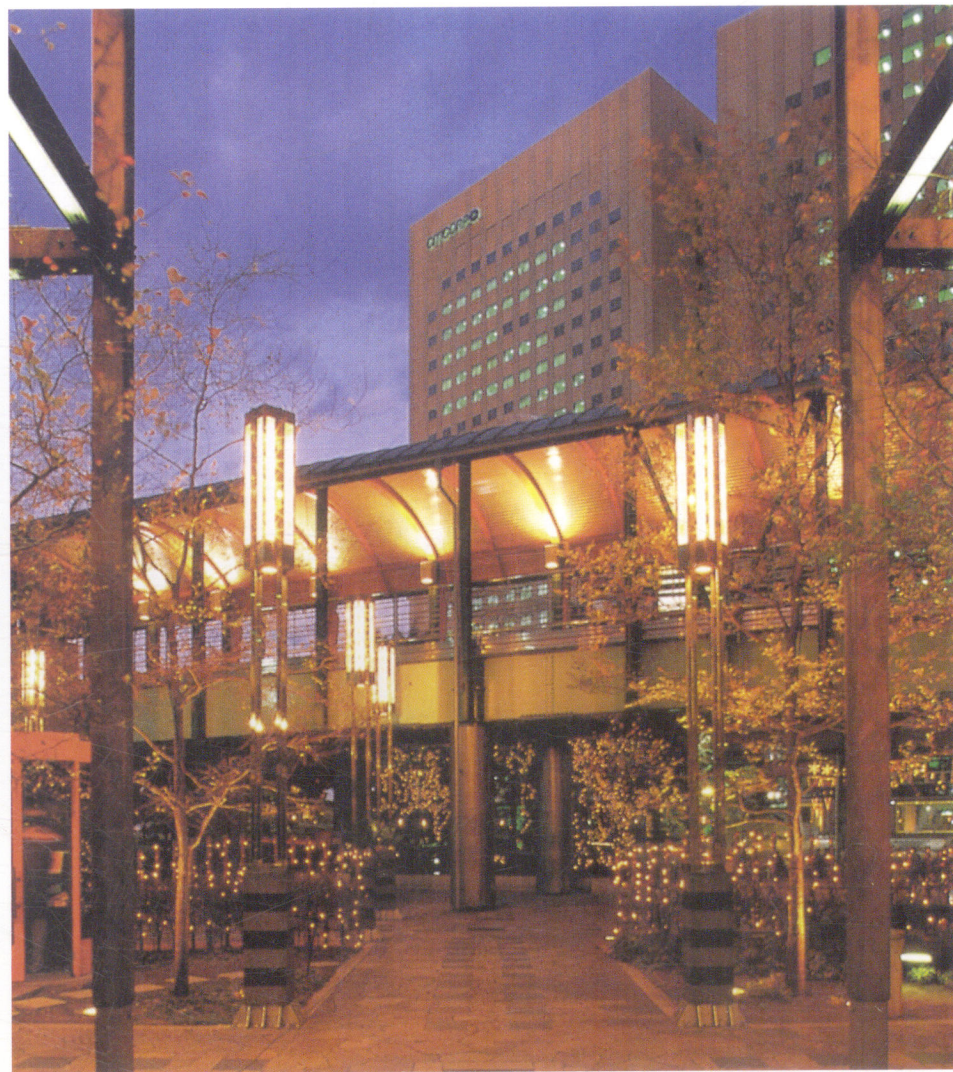
天王洲由2条干线道路将其分为4个街区。为了使复合都市形成连续的形态与一体性，使行人能安全往来于各街区及大楼之间。并达到人车分离的目的，将整个天王洲的各建筑用空中步廊连接起来。

空中步廊连接轻轨天王洲车站及地铁13号线车站，空中步廊设有屋顶，故可适用于全天候。跨过高速道路，穿过建筑内部及广场的上空形成空中交通网。

天王洲は二つの幹線道路により4ブロックに分割されている。複合する市街地の連続性をはかり、安全にブロック間を行き来できるよう、歩車分離を目的としてスカイウォークが作られた。モノレール天王洲駅と直結し、また屋根がついているため、雨の日でも不自由なく利用できる。これは首都高速をまたぎ、建物の中をめぐり、上空を横切る天王洲のネットワークである。



2



3



4